

議会調査レポート

第31号

他都市の特色ある施設、施策・事業

令和4年11月

福岡市議会事務局

目次（都市別）

他都市の特色ある施設

＜政令指定都市＞		（頁）
○ 千葉市	千葉競輪場（TIPSTAR DOME CHIBA）	1
○ 川崎市	多摩川スカイブリッジ	1
○ 相模原市	藤野総合事務所会議室棟（2階・3階）テレワークセンター 「森のイノベーションラボ FUJINO」	2
○ 静岡市	静岡市歴史博物館	2
○ 京都市	京都里山 SDGs ラボことす	3
○ 神戸市	こども本の森 神戸	3
○ 北九州市	北九州市科学館（スペース LABO）	4
○ 熊本市	花畑広場	4
＜中核市＞		
○ 八戸市	八戸市美術館	5
○ 山形市	南部児童遊戯施設（シェルターインクルーシブプレイスコパル）	5
○ 山形市	やまがたクリエイティブシティセンターQ1	6
○ 高崎市	高崎市新町防災アリーナ	6
○ 八王子市	新たな館清掃工場（館クリーンセンター）	7
○ 横須賀市	すくすくかん	7
○ 富山市	富山市斎場	8
○ 甲府市	甲府市子ども屋内運動遊び場（愛称：おしろらんど）	8
○ 豊橋市	豊橋市まちなか図書館	9
○ 豊田市	豊田地域医療センターコミュニティプラザ	9
○ 奈良市	ON00N0（おのこの）	10
○ 奈良市	奈良市子どもセンター	10
○ 高松市	屋島山上交流拠点施設	11
○ 長崎市	出島メッセ長崎	11
○ 長崎市	長崎市恐竜博物館	12
○ 鹿児島市	南部清掃工場	12

政令指定都市の特色ある施策・事業	13
------------------	----

目次（分野別）

他都市の特色ある施設

① 地域コミュニティ、防災関連 (頁)

- 相模原市 藤野総合事務所会議室棟（2階・3階）テレワークセンター
「森のイノベーションラボ FUJINO」… 2
- 京都市 京都里山 SDGs ラボことす …… 3
- 高崎市 高崎市新町防災アリーナ…… 6
- 奈良市 ONOONO（おののおの）…… 10

② 子ども、教育関連

- 神戸市 こども本の森 神戸 …… 3
- 北九州市 北九州市科学館（スペース LABO）…… 4
- 山形市 南部児童遊戯施設
（シェルターインクルーシブプレイスコパル）…… 5
- 横須賀市 すくすくかん…… 7
- 甲府市 甲府市子ども屋内運動遊び場（愛称：おしろらんど）…… 8
- 豊橋市 豊橋市まちなか図書館…… 9
- 奈良市 奈良市子どもセンター…… 10

③ 商工業、観光、文化、芸術関連

- 千葉市 千葉競輪場（TIPSTAR DOME CHIBA）…… 1
- 静岡市 静岡市歴史博物館…… 2
- 八戸市 八戸市美術館…… 5
- 山形市 やまがたクリエイティブシティセンターQ1 …… 6
- 高松市 屋島山上交流拠点施設…… 11
- 長崎市 出島メッセ長崎…… 11
- 長崎市 長崎市恐竜博物館…… 12

④ 都市計画、公園、社会福祉、保健衛生関連

- 熊本市 花畑広場…… 4
- 富山市 富山市斎場…… 8
- 豊田市 豊田地域医療センターコミュニティプラザ…… 9

⑤ 交通、環境・ごみ・リサイクル関連

- 川崎市 多摩川スカイブリッジ…… 1
- 八王子市 新たな館清掃工場（館クリーンセンター）…… 7
- 鹿児島市 南部清掃工場…… 12

他都市の特色ある施設

令和3年度以降に、政令指定都市・中核市に開設された施設の中から特色ある施設の概要を紹介します。

【千葉市】

◎千葉競輪場（TIPSTAR DOME CHIBA）（R3.10.2開設（第1回目の250競走開催日））

○設置（事業）目的・特色

自転車スポーツ普及及び競技者強化、自転車スポーツの振興と新たな賑わい創出を目的として、民間活力による国際規格の自転車競走路を有する多目的な利用が可能な多目的スポーツ施設として、千葉競輪場を再整備した。千葉市は施設を所有せず開催時のみ借用し、競輪事業を実施。開催時のみ使用料を支払い、施設の維持管理費用は生じない。

○施設概要

所在地	千葉市中央区弁天4-1-1（電話：043-251-7111）
規模	敷地面積：17,155㎡ 建築面積：9,600㎡ 延床面積：14,300㎡ 鉄骨造一部RC造 地下1階・地上4階 座席数約2,000席
内容	・1周250mの屋内木製バンクによる国際ルールに準拠した「250競走」を年間50節100日開催 ・入場券、車券、飲食の支払いをキャッシュレス化 ・音や光による演出を実施
開館時間	8：00～18：00（競輪開催日は除く）
休館日	不定休
HPアドレス	https://www.pist6.com/
○建設費	0円（※民間活力の導入）
○設置主体	（株）JPF
○管理運営主体	（株）JPF



【川崎市】

◎多摩川スカイブリッジ（R4.3.12開設）

○設置（事業）目的・特色

国、東京都、大田区、川崎市等で構成する「羽田空港周辺・京浜臨海部連携強化推進委員会」では、我が国の国際競争力の強化に向けて、国家戦略特別区域の目標を達成するプロジェクトの一環として、羽田空港周辺地域及び京浜臨海部の連携を強化し、成長戦略拠点の形成を図るため、必要な都市・交通インフラ整備等に取り組むこととした。そのために本道路を整備することによって両地区の連携強化を図り、ヒト・モノ・ビジネスの交流活性化など相乗効果を発揮することで、我が国の国際競争力を強化し、経済の持続的な発展に寄与することを目的とする。

○施設概要

所在地	川崎市川崎区殿町三丁目（電話：045-221-2155）
規模	（渡河部）鋼3径間連続鋼床版箱桁橋（複合ラーメン） （取付部）鋼2径間連続板桁橋
内容	羽田空港に近く航空法による高さ制限があること、さらに、河口の水平基調の景観との調和、橋上での開放感が体感できることなどを考慮して、橋梁形式には、鋼3径間連続鋼床版箱桁橋（複合ラーメン）を採用した。 環境への影響を最大限抑えるため、河川内の橋脚は2基、最大支間長は240mと国内最大の複合ラーメン橋であり、桁高を抑えたシルレットが特長の本橋は、構造物等の突起物が少なく、鳥類の飛翔を妨げることがない。また、東京湾に残された貴重な多摩川河口干潟が広がり、多くの生物が生息する、この生態系保持空間を守るため、さまざまな架設工法を採用し、干潟を最大限守りながら施工した。 橋梁の色彩には、多摩川と空に融和しながらも、存在感を感じさせる色を選定した。空・橋・河川の三層が印象的な光景を演出した。 歩道部に約30m間隔でアクセントタイル、案内板を配置し、渡るひとが楽しめる設計とし、歩道部マウントアップ部を活用した鋼製排水溝の採用により、維持管理面に配慮しつつ、景観性の向上も図った。 高欄は、河口の水平基調の景観との調和などを考慮して横桟形式とし、できるだけ川面に光が漏れないよう低位置照明を採用、夜間に河川を照らすことによる生態系への影響を軽減した。
HPアドレス	https://www.city.kawasaki.jp/530/page/0000097966.html
○建設費	約30,000,000千円
○事業施行者	東京都、川崎市及び国土交通省航空局



【相模原市】

◎藤野総合事務所会議室棟（2階・3階）テレワークセンター

「森のイノベーションラボFUJINO」（R3.7.1開設）

○設置（事業）目的・特色

中山間地域において、コロナ禍を踏まえた新しい日常に対応する豊かな暮らし方、働き方の実現に向け、関係人口の創出等に資する取組を推進するため、多様な働き方を支えるテレワーク機能や、地域発の社会課題解決プロジェクト立ち上げなど交流拠点機能を有するテレワークセンターを設置するもの。

○施設概要

所在地 相模原市緑区小淵2012（電話：042-775-8801（緑区役所地域振興課））
規模 敷地面積：221㎡ 建築面積：140.72㎡ 延床面積：309.7㎡のうち261.2㎡
鉄筋コンクリート造 陸屋根 3階建

内 容 2階をコワーキングスペース、3階をシェアオフィス空間として整備
主な特長

- ・本市の地元津久井産の木材を使用（ウッドデザイン賞2021受賞）
- ・地域の特徴を踏まえた「SDGs with ART」をコンセプトとした運営に向け、旧町役場時代の椅子等既存の備品をアップサイクル
- ・Web会議等が行える個室を4部屋確保
- ・感染症対策として可動式パーティションを確保

開館時間 8：30～19：00

休館日 日曜・祝日、年末年始

HPアドレス <https://morilab-fujino.jp/>

○改修費 28,875千円

○管理運営費 貸付（収入）：3,110千円

運営負担金：2,895千円

業務委託費：9,977千円

○設置主体 相模原市

○管理運営主体 アーキタイプ・藤野エリアマネジメント企業連合



【静岡市】

◎静岡市歴史博物館（R4.7.23開設）

○設置（事業）目的・特色

静岡市で育まれた歴史の価値と魅力を発信する拠点施設。

1階エントランスでは、建設地で発掘された「戦国末期の道の遺構」を現状のまま施設内部で常時公開。2階、3階展示エリアでは、静岡の礎を築いた今川氏、75年の人生の3分の1を静岡で過ごした徳川家康の一生や江戸時代の駿府城下町から近現代までの歴史資料を展示。

○施設概要

所在地 静岡市葵区追手町4-16（電話：054-204-1005）

規模 敷地面積：4990.51㎡ 延床面積：4885.86㎡
鉄骨コンクリート造（一部鉄骨造）地上4階

内 容 1階：エントランス
2階、3階：展示エリア
4階：収蔵庫

開館時間 9：00～18：00

休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）、年末年始（12月29日～1月3日）

HPアドレス <https://scmh.jp>

○総事業費 4,650,000千円

○管理運営費 222,742千円（令和4年度当初予算）

○設置主体 静岡市

○管理運営主体 公益財団法人静岡市文化振興財団



【京都市】

◎京都里山SDGsラボことす（R3. 8.31開設）

○設置（事業）目的・特色

京都市の北部山間地域の持続的な発展に向けて、定住人口及び関係人口の確保や交流促進による地域活性化を目指し、元小学校をテレワーク・地域連携の拠点として改修・整備した。

推進体制に地元団体や地元企業も参画することにより、現地での調整や運営面において貢献していただいている。

テレワークやサテライトオフィスの事業に加え、クリエイティブエリアを活用し、施設全体を使ってイベントやセミナー、学会、企業研修等を実施することにより多くの方の来場を生み、プロモーションにもつなげている。

産学公による連携事業に取り組むことにより、事業への関心の高い企業に施設の利用・入居を促している。

○施設概要

所在地 京都市右京区京北周山町下寺田11 元京北第一小学校内（電話：075-748-1986）

規 模 敷地面積1691㎡、建築目面積1720.25㎡（活用部分の面積）

内 容 【テレワークエリア（1、2階）】

月間利用（貸しオフィス）とワーケーションなどビジター利用（1日利用）向けのプランを提供。

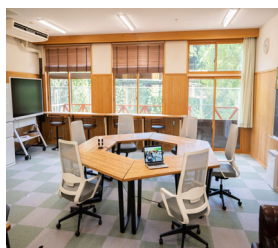
【クリエイティブエリア（2階）】用途に応じた多様な利用が可能（有料）

アップサイクルラボ：木工や手芸、地域内外の職人等によるワークショップを開催

キッチンラボ：元家庭科室を活用し、郷土料理のワークショップ等を開催

DXスタジオ：動画・写真の撮影、配信ができる機器を導入、スタジオから情報発信

リシンクホール：イベント、講演会、ワークショップなどが可能



開館時間 10：00～17：00

休館日 水・日・祝日、年末年始（12月29日～1月7日）等 ※イベント日除く

HPアドレス <https://kotos-kyoto.jp>

○建設費 71,659千円

○管理運営費 5,341千円

○設置主体 京都市

○管理運営主体 京都里山SDGsラボ運営協議会

【神戸市】

◎こども本の森 神戸（R4. 3.25開設）

○設置（事業）目的・特色

子どもたちが良質で多様な本や芸術文化及び歴史に触れあえる環境を提供し、豊かな感性と創造力を育むとともに、慰霊と復興のモニュメントに隣接する立地を活かし、震災の教訓から命の大切さを学べる場とするため設置する。

建築家安藤忠雄氏の寄附により令和4年3月25日オープン。運営費用の約1/4程度となる年間1千万円を寄付金により充当することを目指している。図書館法上の図書館ではない文化施設とし、こども達が対象年齢にしばられず良質で多様な本と芸術文化に出会い自由に体験できることで、豊かな感性と創造力を育む施設とする。

①基本コンセプト：「子どもたちが命の大切さを学び、豊かな感性と創造力を育む場」

②基本方針（5つの柱）：命の大切さと震災の教訓の継承、公園の自然の中から生まれる好奇心、自由な空間と体験で育む創造力、神戸の歴史・文化との出会い、世代間とウォーターフロントへのつながり

○施設概要

所在地 神戸市中央区加納町6-1-1（電話：078-325-1125）

規 模 敷地面積1,317.47㎡ 建築面積651.26㎡ 延床面積574.16㎡

鉄筋コンクリート造 地上2階

内 容 本館：開架書架（1、2階）、休憩室、授乳室、多目的トイレ

別棟（東遊園地管理棟）：多目的室

※東遊園地管理棟2階部分と接続し、一体的な運用を図る。

開館時間 9：30～17：00 休館日 月曜日

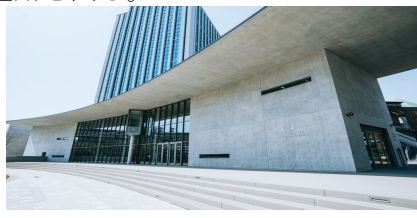
HPアドレス <https://kodomohonnomori-kobe.jp/>

○建設費 安藤忠雄建築研究所が全額負担

○管理運営費 46,159千円（令和4年度当初予算）

○設置主体 神戸市

○管理運営主体 TRC&長谷工 meet BACH 共同企業体（指定管理）



【北九州市】

◎北九州市科学館（スペースLABO）（R4.4.28開設）

○設置（事業）目的・特色

- ・国内最大、高さ約10mの大型竜巻発生装置
- ・国内最大級（内径30m）のドーム、最新鋭の投映機器を備えたプラネタリウム
- ・暮らしの中にあるたくさんの不思議な科学現象を通して、楽しみながら科学的思考を養う各種展示
- ・ホームページからの事前予約制

○施設概要

所在地 北九州市八幡東区東田四丁目1番1号（電話：093-671-4566）

規 模 延床面積：5,469.14㎡

鉄骨造地上4階建

内 容 1階：北九州市と科学をテーマにした展示室
2階：不思議な科学現象をテーマにした展示室
3階：プラネタリウムと宇宙をテーマにした展示室

開館時間 10：00～18：00（※プラネタリウムのみ金・土・祝前日は20：00まで）

休館日 12月29日～1月3日

HPアドレス <https://www.kitakyushuspacelabo.jp>

○整備費 約3,400,000千円

○管理運営費 567,578千円（令和4年度予算額）

○設置主体 北九州市

○管理運営主体 北九州市



【熊本市】

◎花畑広場（R3.11.13開設）

○設置（事業）目的・特色

“車中心”から“人中心”の考え方への転換の象徴として、道路の広場空間化を行うとともに、辛島公園・花畑公園の両公園と一体となって整備することで、中心市街地のさらなる賑わい創出や回遊性の向上を図る。

熊本城と中心商店街の間に位置する桜町・花畑地区において、幅27m、延長230mの4車線の市道廃止及び、老朽化した市の文化施設解体を行い、広場として整備。さらに広場整備に併せて隣接する2つの公園の再整備を行い、約1.5haのまちなかの広大なオープンスペースを構築。

○施設概要

所在地 熊本市中央区花畑町7-7（電話：096-342-5356）

規 模 敷地面積14,900㎡、建築面積288㎡、延床面積363㎡

内 容 くまもと街なか広場、辛島公園、花畑公園、サービス棟

利用時間 9：00～21：00

HPアドレス <https://hanabatahiroba.jp>

○建設費 2,274,700千円

○管理運営費 72,000千円/年

○設置主体 熊本市

○管理運営主体 花畑広場みらい創造共同企業体
（指定管理者）



【八戸市】

◎八戸市美術館（R3.11.3開設）

○設置（事業）目的・特色

八戸ポータルミュージアムと並び、中心市街地のにぎわい創出の拠点となるべく、中心市街地再活性化基本計画に準拠し、整備するもの。

「八戸の美」に迫り、そこから得られた資産をもって「八戸の人」を育み、その効果を「八戸のまち」に波及させていくという美術館の使命を果たすため、従来の「美術館機能」と八戸の文化全体をどのような姿にしていけるのかを考え発信する司令塔としての役割を担う「文化政策機能（アートセンター機能）」を併せ持つ美術館。また、この2つの機能に、人も美術館も互いに刺激し合いながら感性を高め、自ら感じ取り、育まれていく「共育」を担う「エデュケーションセンター機能」を加え、3つの軸を持つ美術館。

現美術館、隣接市有地及び青森銀行所有地を協調開発することにより、特に外構等においては効率よい配置となる。

中心街の文化芸術施設はちちとの連携を見据え、中心街の回遊性向上が図られるような立地及び施設内外観。

青森銀行との協調開発エリアは、調和の取れた魅力ある空間・環境。

○施設概要

所在地	八戸市大字番町10-4（電話：0178-45-8338）
模 模	敷地面積：6,731.16㎡ 建築面積：3,095.05㎡ 延床面積：4,881.18㎡ 地上3階 鉄骨造
内 容	ジャイアントルーム、スタジオ、アトリエ、ホワイトキューブ、ブラックキューブ、キッチン、ワークショップリーム、ギャラリー1・2、収蔵庫、会議室等
開館時間	10：00～19：00
休館日	火曜日（祝日の場合はその翌日）、 年未年始（12月31日～1月1日）
HPアドレス	https://hachinohe-art-museum.jp/
○建設費	3,473,793千円
○管理運営費	129,293千円（令和4年度当初予算ベース）
○設置主体	八戸市
○管理運営主体	八戸市



【山形市】

◎南部児童遊戯施設（シェルターインクルーシブプレイスコパル）（R4.4.18開設）

○設置（事業）目的・特色

屋内型の児童遊戯施設に対する要望を受け、児童遊戯施設「べにっこひろば」を整備（H26.12.24オープン）したが、年間18万人の利用者想定を大きく超える年間25万人以上（コロナ前）が来場しており、混雑の解消、市全域における子育て支援機能を更に充実させるため、市南部への設置も望まれていた。

そこで、平成27年度に策定した「山形市発展計画」において「市南部への児童遊戯施設整備事業」を位置付け、新たな子育て支援拠点として市南部に整備したものである。

障がいの有無や、人種、言語、家庭環境等に関わらず、多様な個性や背景を持ったすべての子どもたちが遊び学べる「インクルーシブ」な場をコンセプトとしている。

○施設概要

所在地	山形市大字片谷地580-1（電話：023-676-9876）
規 模	敷地面積：22,295.30㎡、延床面積：3,175.90㎡ 地上2階建
内 容	【屋内施設】大型遊戯場、図書コーナー、図工コーナー、視聴覚コーナー、多目的室、体育館、休憩・飲食コーナー、子育て相談コーナー、授乳室、ボランティアルーム、売店、更衣室、事務室 他 【屋外施設】親水広場、イベント広場、屋外遊具、駐車場（普通車300台、障がい者用6台、バス3台）
開館時間	9：00～18：00
休館日	毎月第2、第4火曜日、1月1日
HPアドレス	https://copal-kids.jp
○建設費	約2,040,000千円 ※設計、建設費 (PFIによる割賦金利等を含む)
○管理運営費	85,360千円/年
○設置主体	山形市
○管理運営主体	株式会社夢の公園（指定管理者）



【山形市】

◎やまがたクリエイティブシティセンターQ1（R4.9.1開設）

○設置（事業）目的・特色

2017年にユネスコ創造都市ネットワークに映画分野で加盟認定を受けた山形市の創造都市推進の拠点施設で、山形市立第一小学校旧校舎（昭和2年竣工）をリノベーションし、令和4年9月にオープン。

この拠点施設整備事業「Q1プロジェクト」の推進のために、東北芸術工科大学を母体として設立された株式会社Q1が設計、運営を担い、市が施設整備を行う。

株式会社Q1は、建物全体の管理運営業務を受託するとともに、建物の一部を市から借り受け、直営で運営し、またはマスターリースとしてテナント入居者へサブリースする。株式会社Q1は、これまでも創造都市の推進に寄与する入居者の誘致を行ってきた。

○施設概要

所在地 山形県山形市本町1-5-19（電話：023-615-8099）

規模 延床面積4,962.97㎡ 地下1階、地上4階

内容 ○市営部分：交流ルーム（貸館機能）、紅花文庫（教育関係資料の展示）、文化財展示室、創造都市PRコーナー
○貸付部分：飲食、物販、事務所、オープンアトリエ（アーティスト）、シェアオフィス、動画配信スタジオ等

開館時間 9：00～22：00 休館日 年末年始（臨時休館あり）

HPアドレス <https://www.yamagata-q1.com/>

○建設費 1,004,725千円 ※改修工事及び外構工事費

○管理運営費 48,165千円

○設置主体 山形市 ○管理運営主体 山形市、株式会社Q1



【高崎市】

◎高崎市新町防災アリーナ（R4.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

新町防災アリーナは、体育施設に防災機能を備えた、全国でも類を見ない体育館である。最大の特徴は、体育館の外に設置されている、屋上への避難スロープで、大規模な水害が起こってしまった場合に、スロープを使って外庭から直接2階フロア及び屋上の高所へと速やかに避難できる。

屋上にはヘリコプターの緊急離着陸場を設け、緊急時の救助活動が可能であり、さらに、水害以外の災害全般に対しても、避難所としての機能を十分に果たせるように、その他にも様々な設備を備えている。

また、周辺の住民の方々へ避難情報などを速やかにお知らせする防災スピーカーの設置や、停電の際には館内の空調や照明などの電気設備を最大3日間稼働させることができる発電機を備えており、スマートフォンの充電にも使える小型バッテリーも複数台用意している。

さらに、炊き出し用かまどとして利用できるかまどベンチや、下水道に直結できる組み立て式マンホールトイレを屋上や2階の避難スペースに備えるなど、防災拠点として、市民の安心安全に大いに寄与する体育館となっている。

○施設概要

所在地 高崎市新町2330番地40（電話：0274-50-8401）

規模 敷地面積：12,394.30㎡ 延床面積：2,892.27㎡（1階1,792.85㎡、2階720.37㎡、3階379.05㎡） 鉄骨造3階建

内容 アリーナ面積：1,147㎡（37m×31m）バスケットボール2面、9人制バレーボール2面、バドミントン4面、卓球12面、フットサル1面

アリーナ天井高：7.8m、ランニングコース：1周（約130m）

諸室・設備：（1階）事務室、本部・放送室、器具庫、更衣室、多目的トイレ、トイレ（男：小3・大洋2・手洗い3／女：洋5・手洗い4）
（2階、3階）防災倉庫エレベーター（13人乗）

屋上避難場所：一部屋根付き ヘリポート：約20m×20m最大荷重7t

避難スロープ：幅1.6m屋上まで約300m 駐車場：214台（うち身障者駐車場6台）

開館時間 9：00～21：00 休館日 年末年始（12月28日～1月4日）

HPアドレス <http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2022032500035/>

○建設費 1,438,866千円

○管理運営費 未定

○設置主体 高崎市

○管理運営主体 高崎市



【八王子市】

◎新たな館清掃工場（館クリーンセンター）（R4.10.1開設）

○設置（事業）目的・特色

本施設ではごみの焼却処理を行うことで、カーボンニュートラルである廃棄物発電を行う。発電した電力のうち余剰電力は、FIT制度（再生可能エネルギーの固定買取制度）による売電と、自己託送制度により市有施設での電力の地産地消を行う。施設内にはごみ処理過程を体験・体感型で学べる見学者コースを設けており、土日を含め平時の時間帯に自由に見学することが出来る。また、災害に対して強い施設としており、外部電源が遮断したとしても、ごみの焼却を行うことにより継続した発電ができ、一時的に避難できる場所として、施設内の照明や空調や給湯設備を使用できる。

○施設概要

所在地	八王子市館町2700番地（電話：042-673-5632）
規 模	敷地面積：72,299㎡ 建築面積：12,811.24㎡ 延床面積：18,278.26㎡ 環境事務所棟：S造、地上2階建 工場棟：SRC造/RC造/S造、地上6階建
内 容	焼却規模：160 t / 日（80 t / 日×2基） 炉の形式：全連続燃焼式流動床方式 余熱利用：蒸気タービン発電機 4,440kW×1基
開館時間	9：00～17：00（3～9月）、9：00～16：00（10～2月） ※年末年始（12月29日～1月3日）を除き見学可
HPアドレス	未定
○総事業費	16,911,720千円
○管理運営費	11,254,100千円（DBO方式による20年6か月分）
○設置主体	八王子市
○管理運営主体	八王子市、(株)八王子環境サービス（SPC）



【横須賀市】

◎すくすくかん（R4.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

すくすくかんは、幼保連携型認定こども園「横須賀市立中央こども園」と「中央こども園病児・病後児保育センター」や「ファミリー・サポート・センター」などの子育て支援機能を持つ拠点施設。多くの子どもや子育て中のサポート・交流の場として活用される。

横須賀市職員厚生会館をリノベーションし、活用した施設。

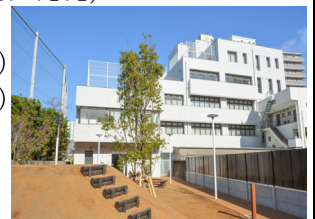
市立上町保育園と市立鶴が丘保育園を統合して市立中央こども園とした。

同じ建物内に、中央こども園の他、病児・病後児保育センター、一時預かり保育室、子育て支援センター（愛らんど）、ファミリー・サポート・センターを併設することで、園児及び保護者の子育てを総合的に支援可能な拠点施設として整備した。

このような大規模な子育て支援拠点施設は全国に例がなく、一般の庁舎であった職員厚生会館を改修することにより整備した施設も、全国に例がない。

○施設概要

所在地	横須賀市小川町20番地
規 模	敷地面積：1,300㎡ 建築面積：663.15㎡ 延床面積：2,970.25㎡ 鉄筋6階建
内 容	1～3階：①横須賀市立中央こども園（電話：046-822-5244） 1階：②中央こども園 病児・病後児保育センター（電話：046-824-6282） 4階：③ファミリー・サポート・センター（電話：046-828-8510） 5階：④すくすくかん 一時預かり保育室（電話：046-827-7171） ⑤愛らんどよこすか（電話：046-820-1362）
開所時間	①7：00～19：00（月～金曜日）、7：30～16：00（土曜日） ②7：30～18：30（月～金曜日）、7：30～14：30（土曜日） ③9：00～17：00、④8：30～17：30、⑤9：00～16：00
休館日	①、②日・祝日、年末年始、 ③土・日・祝日、年末年始、④、⑤年末年始
HPアドレス	https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/2645/sukusukukan.html
○総事業費	767,468千円
○管理運営費	14,701千円（令和4年度当初予算）
○設置主体	横須賀市
○管理運営主体	①横須賀市、②ル・アンジェ共同事業体（指定管理）、 ③横須賀市（特定非営利法人ワークス・コレクティブサポート横須賀へ運営業務委託） ④、⑤横須賀市（㈱明日香へ運営業務委託）



【富山市】

◎富山市斎場（R3. 9. 1開設）

○設置（事業）目的・特色

富山市内4斎場のうち、最も老朽化が著しく、市内火葬件数の半数を占める富山市斎場について、PFI手法を用いた再整備を同一敷地内で実施した。

一般的なPFI事業と比較してPPP/PFI導入可能性調査、市内4斎場の今後のあり方に関する基本構想の策定及び基本計画の策定を同時期に実施したことで、本契約までの期間の短縮を実現した。また、PFI手法導入の効果として、事務室・中央監視室を施設中央部に配置することにより、職員間の連携向上を図ること、遺族動線の最短化によるプライバシーの確保や告別収骨室の一体化による施設面積の効率的利用が挙げられる。

○施設概要

所在地	富山市西番135番地(電話：076-425-4081)
規 模	敷地面積：14,545.36㎡ 建築面積：2,749.94㎡ 延床面積：3,488.15㎡ 鉄筋コンクリート造・鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建
内 容	火葬炉11炉、胞衣産汚物焼却炉1炉 告別収骨室6室、有料待合室6室、 待合ホール3か所、霊安室、キッズルーム
開館時間	8：30～17：15
休館日	友引日、元日
○建設費	3,996,369千円
○管理運営費	3,549,403千円
○設置主体	富山市
○管理運営主体	株式会社あおぎの（指定管理者）



【甲府市】

◎甲府市子ども屋内運動遊び場（愛称：おしろらんど）（R3. 4. 24開設）

○設置（事業）目的・特色

甲府市子ども屋内運動遊び場「おしろらんど」は、甲府市の子どもの体力や運動能力が国や県を下回る傾向が続いている現状を課題として捉え、次代の担い手である子どもが、遊びの中で多様な動きを身につけていく「運動遊び」が必要との考えのもと、世界の優れた遊び道具を提案する（株）ボーネルンドのプロデュースにより、甲府市が設置・運営している。

「おしろらんど」は、幼少期の成長に必要とされる多様な動きを遊びながら自然と身につけることができる仕掛けと工夫を凝らした遊び場であることに加えて、安全や衛生の管理はもちろんのこと、子どもに「楽しそう」「やってみたい」というきっかけを丁寧に導くとともに、親子が一緒になって運動遊びができるようサポートするなど重要な役割を担うプレイリーダーと呼ばれるスタッフがおり、子どもたちも飽きることなく楽しく遊ぶことができる。

○施設概要

所在地	甲府市丸の内1-10-7（電話：055-236-8087）
規 模	594㎡
内 容	楽しさと安全性を確保するため、年齢別・機能別にエリア分けをしており、小さなお子さまも安心して遊べる「ベビーエリア」、社会性や想像力を育む「ロールプレイエリア」、子どもたちが思いっきり体を動かして遊ぶことができる「アクティブエリア」、という3つのエリアを設けている。
開館時間	9：30～18：00（1クール90分の4クール制）
休館日	火曜日、年末年始（12月29日～1月1日）
HPアドレス	https://www.city.kofu.yamanashi.jp/kodomoooen/asobiba/oshiroland.html
○管理運営費	52,556千円（令和4年度予算額）
○設置主体	甲府市
○管理運営主体	甲府市



【豊橋市】

◎豊橋市まちなか図書館（R3.11.27開設）

○設置（事業）目的・特色

JR豊橋駅から徒歩5分のところにある複合施設内にオープンした、市で3館目となる分館である。コンセプトは“知と交流の創造拠点”。

館内にはBGMが流れ、カフェを併設しており、会話や飲食を楽しみながら読書ができる。

蔵書は日本十進分類法（NDC）に基づく配架ではなく、ゾーンごとのコンセプトに沿ってテーマごとに配架されている。

本を読む・借りるだけの場所ではなく、人と人との交流によって生み出される知識や情報、体験などを共有・発信できる新しいカタチの図書館である。

○施設概要

所在地 豊橋市駅前大通二丁目81番地 emCAMPUS EAST 2階・3階（電話：0532-21-5518）

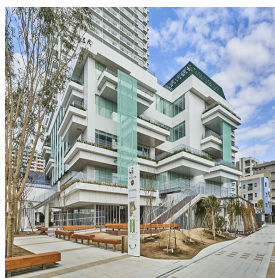
規 模 敷地面積：5,013㎡（うち市の持分1,612㎡）

延床面積：33,429㎡（うち図書館の専有面積3,978㎡）

地下1階、地上24階建のうち2～3階

内 容 2階：ウェルカムゾーン（マガジンスペース（雑誌・新聞））、アクティブゾーン（パフォーマンススペース（映画・演劇・アート・アウトドア等）、ヘルス&ウェルネススペース（心身の健康）、キッズスペース（児童書・絵本・子育て）、インターナショナルスペース）、インフォメーションカウンター、カフェ

3階：グローアップゾーン（ティーンズスペース（ティーン向け・参考書等））、リラクゼーションゾーン（人文・社会科学・趣味・小説）、ラーニング・クリエイティブゾーン（ワークショップスペース、アートスペース）（ビジネス・語学・資格・デザイン・写真・イラスト）、レファレンスカウンター、データベースコーナー



開館時間 9：00～21：00

休館日 毎月第4金曜日（祝日の場合は前日）、年末年始（12月29日～1月3日）、特別整理期間

HPアドレス <https://www.library.toyohashi.aichi.jp/facility/machinaka/>

○建設費 3,376,056千円 ○管理運営費 79,777千円（見込）

○設置主体 豊橋市 ○管理運営主体 豊橋市

【豊田市】

◎豊田地域医療センターコミュニティプラザ（R3.11.8開設）

○設置（事業）目的・特色

先進技術を活用した地域リハビリテーションの推進と、在宅療養を支える人材育成等の場。

1階に開設した地域リハノベーションセンターでは、在宅療養等に係る先進技術の見せる化を行うため、「ロボティクススマートルーム」や「モビリティトライアルルーム」を設置。

また、高齢者等の虚弱状態を検査する「サフロ健診コーナー」を設置し、受診者の健康寿命延伸を図る。

2階に設置する「地域医療人材育成センター」では、在宅療養を支える訪問看護師や療法士の確保・育成を行い、市内の在宅需要に対応していく。

○施設概要

所在地 愛知県豊田市西山町3丁目30番地1（電話：0565-34-3000）

規 模 敷地面積：36,824.16㎡ 建築面積：2,261.75㎡

地上2階建

内 容 【1階】・地域リハノベーションセンター
・豊田地域医療センター在宅支援関連部署事務
【2階】・地域医療人材育成センター
・院内保育施設

開館時間 各センターで異なる

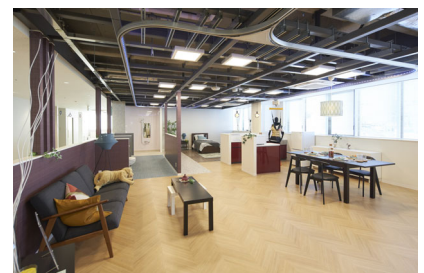
休館日 各センターで異なる

HPアドレス toyotachiiki-mc.or.jp

○建設費 547,800千円

○設置主体 豊田地域医療センター

○管理運営主体 豊田地域医療センター



【奈良市】

◎ONOONO（おのおの）（R4.3.10開設）

○設置（事業）目的・特色

旧月ヶ瀬学校給食センターを活用。

地域住民や地域の多様な組織・団体の主体的な支え合いのもとで課題解決を図ろうとする新たな社会モデル構築のプロジェクト（「Local Coop月ヶ瀬」）を推進するための中核拠点。

○施設概要

所在地 奈良市月ヶ瀬尾山2350-1（電話：0743-99-2179）

規 模 敷地面積：6,974㎡ 延床面積：466.3㎡

鉄骨その他造 地上1階

内 容 ワークーションと地域コミュニティの拠点

テレワークと休暇ができるワークーション施設の機能に加え、地域住民が気軽に集まることができるコミュニティ形成の場とし、地域住民により持ち込まれた様々な課題とワークーションに来訪した地域外の人材や企業等とを結びつけ、地域課題解決に資するイノベーションを生み出す仕組みを創り、持続可能な地域社会に向けた課題解決を見出していく。

開館時間 9：00～17：00

休館日 不定休

HPアドレス onono-nara.jp

○建設工事費 27,049千円（改修費用）

○管理運営費 4,200千円（令和4年度）

○設置主体 奈良市

○管理運営主体 一般社団法人 Next Commons Lab



【奈良市】

◎奈良市子どもセンター（R4.4.1開設）

○設置（事業）目的・特色

都市公園内の一部の区画を都市計画変更し、①地域子育て支援センター、②キッズスペース、子ども発達支援（③発達相談、④発達支援親子教室）、⑤子ども家庭総合支援拠点、⑥児童相談所の機能を備えた施設を建設した。

○施設概要

所在地 奈良市柏木町263番地の2（電話：0742-34-4804）

規 模 敷地面積：9,912.21㎡ 建築面積：2,129.09㎡ 3,648.96㎡

西棟・東棟 鉄骨造2階建

内 容 地域子育て支援センターには「子育てコーディネーター」が配置されており、子育て支援等に関する相談ができる。キッズスペース（屋内遊び場）では子どもたちの遊び体験をサポートする「プレイリーダー」を配置している。

開館時間 ①、②10：00～16：00 ③、⑤、⑥8：30～17：15 ④9：30～16：00

休館日 ①、②年末年始（12月29日～1月3日）・月曜日（祝日の場合は開所し翌平日休所）

③、⑤、⑥年末年始（12月29日～1月3日）・土曜日・日曜日・祝日

④年末年始（12月29日～1月3日）・日曜日・月曜日・祝日

HPアドレス <https://www.city.nara.lg.jp/site/childcenter/98497.html>

○建設工事費 1,432,192千円

○管理運営費 973,070千円

○設置主体 奈良市

○管理運営主体 奈良市



【高松市】

◎屋島山上交流拠点施設（R4. 8. 5開設）

○設置（事業）目的・特色

施設は、屋島の自然環境や人文景観と調和した、人々を引きつけるアートとしての魅力を持った、独創的なデザインとなっており、本市の公共建築としては初となる、特産品の庵治石を使用した屋根を備えるなど、特徴的なものとなっている。

○施設概要

所在地 高松市屋島東町1784番地6、1784番地13（電話：087-802-8466）

規 模 敷地面積：3,416.62㎡ 延床面積：983.72㎡

鉄骨造一部鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造2階建

内 容 屋島及びその周辺地域の自然、歴史、文化等の魅力を広く発信するとともに、これらの多様な地域資源を活用した様々な交流及び学習の機会並びに憩いと触れ合いの場を提供することにより、屋島への観光客及び市民の来訪を促し、もって本市の観光の振興及び文化の向上発展に寄与するもの。

開館時間 9：00～17：00（休前日及び金・土曜日は、9：00～21：00）

休館日 毎週火曜日（休日の場合は、その日後で最も近い休日でない日）

HPアドレス <https://www.yashima-navi.jp/jp/yashimaru/>

○建設費 約1,300,000千円

○管理運営費 30,000千円（10年間の指定管理料総額）

○設置主体 高松市

○管理運営主体 株式会社イースト（指定管理者）



【長崎市】

◎出島メッセ長崎（R3.11.1開設）

○設置（事業）目的・特色

国内外から多くの来訪者を呼び込むとともに、市民交流を促進する交流拠点施設を設置することで、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。

PFI事業として実施。事業者が自らの提案をもとに施設の設計、建設を行った後、市に施設の所有権を移転し、事業期間中に運営・維持管理業務を行う方式（BT0方式）により実施。

延べ12,000人（4,000人×3日間）の帰宅困難者を受け入れ可能な機能を有する。

イベント・展示ホールやコンベンションホールに加え、すべての会議室に大容量の光ケーブルを引き込み、10Gbpsのインターネット環境を提供可能。

施設内にはWi-Fi環境を（接続するためのパスワード有り）構築し、1階ホワイエには公衆無線LANも完備。

すべての会議室にウイルスキラー装置を設置し、机、椅子、ドア、屋内階段の手摺に抗ウイルス剤を塗布するなど、ウイルス感染対策が講じられた施設となっている。

○施設概要

所在地 長崎市尾上町4-1（電話：095-801-0530）

規 模 敷地面積：20,662㎡ 建築面積：12,929.64㎡ 延床面積：24,721.23㎡

鉄骨造 地下1階、地上4階

内 容 【コンベンションホール】面積：約2,700㎡ 天井高：約10m

分割利用（4分割）も可能な平土間のホール。

講演会、大会、レセプション等様々な利用形態に柔軟に対応できる。

【イベント・展示ホール】面積：約3,800㎡ 天井高：約12m 床荷重：5 t/㎡

分割利用（2分割）も可能な平土間のホール。

展示会、イベント、コンサート等に対応。長崎初の本格的な展示ホール。

【会議室】面積：約20～600㎡

大中小様々なタイプの24部屋の会議室。

各種セミナーから控室利用など、様々な催事に対応。

開館時間 9：00～22：00 休館日 1月1日～1月3日、12月31日

HPアドレス <https://dejima-messe.jp>

○総事業費 14,699,556千円

○管理運営費 —（指定管理者が独立採算で実施）

○設置主体 長崎市

○管理運営主体 ㈱ながさきMICE（指定管理者）



【長崎市】

◎長崎市恐竜博物館（R3.10.29開設）

○設置（事業）目的・特色

長崎半島から多数発見されている多種多様な恐竜化石を中核テーマとした調査研究や資料収集・展示及び教育活動支援を行う。

長崎市と姉妹都市であるオランダのライデン市にある国立博物館「ナチュラリス生物多様センター」が所有するティラノサウルス・レックスのレプリカを日本で唯一展示。

展示室に設置した大開口の窓からは、世界遺産の端島（軍艦島）や海を見渡すことが出来るとともに、時間帯やカーテンの開閉によって展示物の見え方が変化する。

○施設概要

所在地

長崎県長崎市野母町568-1（電話：095-898-8000）

規模

敷地面積：4,169㎡ 建築面積：2,511㎡ 延床面積：2,594㎡



鉄筋コンクリート造 2階建

常設展示室では、長崎の自然史や大量絶滅など5つのテーマを設定し、ストーリーに沿って太古から現代までの長崎を学ぶことが出来る。長崎市で発見された化石を中心に約180点を展示し、最新の学術研究に基づき再現した恐竜ロボットやAR（拡張現実）技術を活用した映像コーナー等も設置している。

また、調査研究の様子や、収蔵庫、研究設備等を無料で見学できるオープンラボを整備している。

開館時間

9：00～17：00

休館日

毎週月曜日（祝日を除く）、12月31日～1月1日 ※企画展(有料)の開催期間中は営業

HPアドレス

<https://nd-museum.jp/>

○総事業費

2,097,040千円

○管理運営費

84,846千円（令和4年度予算）

○設置主体

長崎市教育委員会

○管理運営主体

大成NOMONグループ

【鹿児島市】

◎南部清掃工場（R4.1.1開設）

○設置（事業）目的・特色

ゼロカーボンシティの実現に向けて、資源循環型社会及び脱炭素社会の構築を推進するため、老朽化に伴い更新を行う南部清掃工場のごみ焼却施設を、バイオガス施設と併せた一体の施設として整備した。運営においては、ごみの安定的かつ適正な処理と、エネルギーの有効利用を図る。

【資源循環型社会、脱炭素社会の推進に寄与】

焼却廃熱を利用した発電及び生ごみ等から発生したバイオガスの有効利用を行い、資源循環型社会、脱炭素社会の推進に寄与する施設。

【高効率発電システムの採用】

ごみの焼却で発生した廃熱を高温高圧ボイラーで蒸気として最大限回収し、蒸気タービンにて高効率発電を行う。

発電した電力で施設の使用電力を賄い、余剰電力は電気事業者へ売却。

【バイオガスの都市ガス原料化】

収集されたごみから、生ごみ・紙ごみ等を選別し、メタン発酵によりバイオガスを発生させる。

バイオガスから精製したメタンガスを都市ガス原料として都市ガス事業者へ売却し、家庭等へ供給する日本初の取組み。

○施設概要

所在地

鹿児島市谷山港三丁目3番地3（電話：099-261-5588）

規模

面積：30,300㎡ 建築面積：（工場棟）5,268㎡、（付属棟）901㎡

延床面積：（工場棟）13,720㎡、（付属棟）1,115㎡

（工場棟）鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート・鉄骨造

（付属棟）鉄骨造

内 容

階数：地下2階、地上6階 煙突高さ：59m

ごみ処理能力：（ごみ処理施設）220t/日（110t/日×2炉）

（バイオガス施設）60t/日（30t/日×2基）

事業方式：DBO方式（公設民営方式）

開館時間

8：30～17：15 休館日 日曜日、12月31日～1月3日

HPアドレス

<https://www.city.kagoshima.lg.jp/kankyo/seiso/nanbuseiso/shisetsu/kankyo/006.html>

○総事業費

21,289,789千円

○管理運営費

780,110千円（令和4年度予算）

○設置主体

鹿児島市

○管理運営主体

グリーンパーク鹿児島(株)



政令指定都市の特色ある施策・事業

令和4年度の実施(予定)施策・事業の中から各政令指定都市の特色ある施策・事業を紹介します。

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
札幌市	スマートシティ推進	デジタル戦略推進局	スマートシティの推進に向け、官民データの流通を活性化させる「官民データ流通促進基盤（データ取引所）」の運営等を行う。	14,000
	RE100モデル等再エネ電力利用促進	環境局	札幌市役所本庁舎、札幌駅前通地下歩行空間に、再生可能エネルギー100%電力を導入する。	27,000
	スタートアップ創出支援	経済観光局	スタートアップ支援の体制強化によるスタートアップ創出・誘致支援の強化や、女性や外国人を対象にしたスタートアップ支援などを行う。	106,000
	スノーリゾート推進	経済観光局	都市型スノーリゾートのブランド化に向けた、市内スキー場の魅力アップ支援や冬季観光コンテンツ造成に対する補助などを行う。	59,000
仙台市	次世代放射光施設整備費補助金	まちづくり政策局	次世代放射光施設の着実な整備に向け、官民地域パートナーシップの枠組みに基づき、整備費に対する補助を行う。	1,000,000
	仙台MaaS推進	まちづくり政策局	移動の利便性とまちの魅力を高め、賑わいや活力にあふれた元気なまちを実現するため、仙台MaaSの取組を進める。	4,657
	新生児誕生祝福事業	子供未来局	子育てに役立つ育児用品や地場産品などが選べるオンラインのカatalogギフトを送付し、子どもが生まれた家庭を祝福する。	211,200
	製品プラスチック一括回収・リサイクル	環境局	製品プラスチックの一括回収・リサイクルについて、令和5年度からの全市展開に向け、市内の一部地域において先行実施する。	28,202
	中小企業チャレンジ補助金	経済局	社会の変化に対応するため、新たな商品やサービスの開発、新分野展開などに取り組む事業者を支援する。	89,060
	夜間中学設置のための準備	教育局	義務教育を未修了のまま学齢期を経過した方などへの教育機会を確保するため、夜間中学の令和5年度の設置に向け、準備を進める。	49,870
さいたま市	ケアラー・ヤングケアラー啓発事業	保健福祉局	ケアラーに対する社会的認知度や理解の向上を図り、ケアラーを社会全体で支える機運を醸成するために、市民、事業者、関係機関等への周知啓発を行う。	3,958
	サッカーのまちづくり推進事業	スポーツ文化局	サッカーを核として、スポーツを活用したまちづくりを推進するため、さいたまシティカップやさいたまサッカーフェスタを開催するとともに、女子サッカーの普及・発展を図る取組を実施する。	84,150
	ICTを活用した自治会活動支援事業	市民局	ICTを活用した自治会活動を支援するため、自治会向けICT活用に関する講座及び自治会電子回覧板モデル事業を実施する。	1,083
	アーツカウンシル運営事業	スポーツ文化局	専門人材による調査研究、芸術活動支援及び文化発信プロジェクトなどの象徴的事業を実施するアーツカウンシルを創設し、文化芸術推進体制を強化する。	47,953

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
千葉市	国家戦略特区の推進	総合政策局	国家戦略特区の制度を活用した規制改革による取組みを推進するとともに、未来技術の社会実装を見据え、民間事業者によるドローン宅配や自動運転モビリティなどの実証実験を支援する。	63,000
	都市アイデンティティの確立	総合政策局	都市アイデンティティ（千葉市らしさ）を確立するため、本市固有の歴史やルーツに基づく地域資源である「加曽利貝塚」「オオガハス」「千葉氏」「海辺」を活用したプロモーションを実施する。	23,250
	繁華街客引き対策	市民局	市民や来街者が安心して通行できる環境を確保するため、指導員を雇用し、客引き行為等禁止区域での指導を行うほか、警備会社による街頭啓発など、条例の周知啓発を実施する。	40,000
	イベントツーリズム促進	経済農政局	コロナ禍により需要が減少した市内飲食店の消費喚起を図るとともにイベントへの集客回復等を目的として、市内で開催されるプロスポーツや大規模音楽イベントの観客を対象に市内飲食店等で利用できる2,500円分のプレミアムが付いたクーポンを500円で販売する。	560,000
川崎市	水素戦略の推進	臨海部国際戦略本部	水素社会の実現に向けて、「川崎水素戦略」等に基づき、臨海部におけるCO2フリー水素等の供給・需要拡大に向けた取組、カーボンニュートラルコンビナートの構築及び水素エネルギーの利活用に関する理解促進に向けた取組を推進する。	32,703
	子どもがすこやかに育つ安全な環境づくり	こども未来局・教育委員会事務局	子どもがすこやかに安心して育つよう、児童虐待の未然防止や支援が必要な家庭・子どもへの専門的な支援体制を充実する。	24,791,827
	スポーツ・文化芸術の振興	市民文化局	スポーツを通じた市民生活の充実と、スポーツ資源を活用したまちづくりを進めるとともに、誰もが文化芸術を楽しむことのできる「アート・フォー・オール」のまちづくりを目指す取組を進める。	3,576,350
	災害時の拠点となる本庁舎等の建替え	総務企画局	本庁舎等について、市民の安全で安心な暮らしを確保するため、災害対策活動の中枢拠点として、高い耐震性能と業務継続性を確保した新本庁舎への建替えの取組を進めている。	34,141,026
横浜市	妊娠期からの切れ目のない支援	こども青少年局	誰もが安心して出産・子育てができる環境づくりに向け、生まれる前から乳幼児期までの一貫した支援を充実することで、子どもの健やかな育ちを支える。保土ケ谷区に地域子育て支援拠点サテライトを設置（累計8か所）するなど、地域の子育て支援の場を拡充する。 令和4年4月から特定不妊治療等が保険適用されることに伴い、制度変更による不利益が生じないように助成事業を実施する。また、不妊に関する心身の不安や悩みをカウンセラーや専門医等に相談できる仕組みづくりを進める。 さらに、妊産婦や乳幼児等の実情や支援経過を電子化することで、個別の支援状況等を一元的に把握し、適切なタイミングできめ細かな支援を行う。 また、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的として、小児医療費の助成事業を実施する。	15,208,000
	ひきこもり支援の推進	こども青少年局	青少年相談センター等において、ひきこもり等困難を抱える若者の自立及び社会参加の支援に引き続き取り組む。 加えて、これまで青少年相談センターが担ってきたひきこもり地域支援センターの機能を強化し、新たな体制を整備することで、中高年の相談も含めた全ての年代の方に寄り添った支援に取り組んでいく。 また、今後のひきこもり施策に生かすことを目的に、ひきこもりを含む生活状態等の実態調査を実施する。	86,000

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
横浜市	Zero Carbon Yokohama の実現・SDGs 未来都市・横浜の実現	温暖化対策統括本部 港湾局 経済局 建築局 環境創造局	「横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例」の制定を踏まえ、「横浜市地球温暖化対策実行計画」の改定を進める。 脱炭素を新たな成長戦略に位置付け、カーボンニュートラルポートの形成や水素サプライチェーンの構築など、国・産業界と連携し、脱炭素イノベーションをけん引するとともに、市内中小企業へのグリーンリカバリー設備投資助成、経済循環と地域課題の同時解決を図るサーキュラーエコノミー構築検討等により、市内経済の循環及び持続可能な発展を推進する。 まちづくりと脱炭素が一体となった再エネの地産地消モデル事業、CO2排出削減効果をポイント等により見える化するキャンペーンの新たな実施などにより、再エネを活用した地域課題の解決や市民・事業者等の自主的な脱炭素に向けた行動を後押しする。 また、省エネ性能のより高い住宅の普及促進に向けた制度の検討とモデルの創出、EV充電器の公道設置に関する実証実験、集合住宅への充電設備設置補助の拡充等、様々な取組を通じて2050年「Zero Carbon Yokohama」の実現を目指す。 さらに、市が率先して行動を示すため、公共工事やESCO事業により2030年までに公共施設の100%LED化を推進するほか、公用車への次世代自動車の導入、公共施設への太陽光発電設備等の設置可能性調査などを実施する。 SDGs未来都市の取組の核として、ヨコハマSDGsデザインセンターを運営し、公民連携により、市内事業者等の様々な主体を対象に、SDGsに関する相談対応や、「横浜市SDGs認証制度（“Y-SDGs”）」等を通じて、金融機関とも連携した持続可能な経営への転換を支援する。また、令和3年12月にみなとみらい21地区に開設した新拠点も活用し、脱炭素化を軸とした環境・経済・社会的課題の統合的解決を目指す試行的取組の多層化を図る。	4,301,000
	文化芸術創造都市の推進	文化観光局	横浜美術館の改修工事や市民の文化芸術活動の身近な拠点となる区民文化センターの整備を引き続き行う。 また、横浜ならではの港の夜景を官民一体で創出する「創造的イルミネーション事業（ヨルノヨ）」を実施する。さらに、日本最大級の音楽フェスティバル「横浜音祭り」を開催し、横浜の魅力を国内外に発信するとともに、文化芸術創造都市として魅力・賑わいを創出する。	12,516,000
相模原市	子育て世帯訪問支援事業	こども・若者未来局	支援が必要な子育て世帯を対象に、育児や心身の負担を軽減するため、料理や掃除等家事の支援を行う訪問支援事業を実施する。	15,756
	再生可能エネルギー等利用設備設置促進事業	環境経済局	地域に再生可能エネルギーを最大限導入するため、促進区域設定に向けたゾーニング等を実施するほか、公共施設への太陽光発電設備等の導入に向けた調査を実施する。	38,826
	民間住宅施策推進事業	都市建設局	高齢者向けの住まいに関する相談会の開催や、子育て世帯等への既存住宅の取得・改修に対する補助を行うなど、誰もが快適で安心して暮らせる住環境の形成に取り組む。	42,292
	中学校給食全員喫食推進事業	教育局	中学校給食の全員喫食の実現に向け、実施方針の策定に必要な調査を実施するとともに、市民や有識者により構成する（仮称）学校給食あり方検討委員会を設置する。	36,510

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
新潟市	新潟駅周辺地区の整備	都市政策部	鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通を確保するとともに「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、連続立体交差事業や幹線道路及び駅前広場の整備を進める。	6,546,170
	児童相談所の体制強化・施設整備	こども未来部	児童福祉法の改正や「児童虐待防止対策体制総合強化プラン」（新プラン）で示された児童福祉司の増員とともに職員の専門性向上を図り、適切な相談・支援を行う。また、子どもの権利擁護に配慮した一時保護機能を整えるため、児童相談所の庁舎を増築・改修する。	1,049,460
	にいがた2km都市デザインの拡充	都市政策部	「新潟都心の都市デザイン」の具現化に向け、公民連携により、にいがた2kmの価値・魅力の向上とともに、居心地が良く歩きたくなる都市空間の形成とまちなかの活性化を図る。	73,000
	GIGAスクール運営支援センターの運営	教育委員会	一人1台の端末環境による本格的な教育活動の円滑な運用を支え、子どもの学びを保障するための運用面の支援について「人」中心から民間事業者を活用した「組織」中心による広域的な支援体制へと発展・充実させ、より安定的な支援基盤を構築する。	40,000
静岡市	静岡型「災害時総合情報サイト」構築事業	危機管理総室	防災に関する情報等を、いつでも誰もが閲覧可能な「防災情報ポータルサイト」を構築し、市民が必要とする情報をわかりやすく提供する。	4,730
	大河ドラマ活用推進事業	観光交流文化局	令和5年大河ドラマ「どうする家康」の放送に合わせて、全国から観光客を呼び込み、同時期にグランドオープンを迎える歴史博物館の誘客やプロモーションにつなげながら、市内周遊の促進や地域経済の活性化を図る。	300,000
	海洋文化施設建設事業	経済局	「国際海洋都市・清水」の実現に向けて、日の出地区にシンボル施設となる「（仮称）海洋・地球総合ミュージアム（海洋文化施設）」をPFI事業により建設及び管理運営する。	13,836
	オクシズ森林基盤整備支援事業 費助成	経済局	新型コロナウイルス感染症拡大に端を発するウッドショックの影響で生じた国産材供給不足に対応するため、林業機械、作業道等の基盤整備及び計画的な木材生産を一体的に支援することにより、安定的な国産材生産体制整備を促進する。	40,000
浜松市	多言語による緊急情報提供体制構築事業	企画調整部	多言語による緊急情報の提供体制を構築する。	3,993
	かいごTERAKOYA事業	健康福祉部	市内の介護事業所において、介護職員の子どもや近隣の小学生を預かるサービスを提供する。	5,000
	家康プロジェクト推進事業	産業部	大河ドラマ「どうする家康」の放送を好機として、観光誘客により地域経済の活性化を図る。	846,662
	交通事故ワースト1脱出作戦DX化事業	土木部	交通事故要因の分析にAI（人工知能）を導入し、危険箇所を効率的に把握することで交通事故の削減を図る。	30,000
名古屋市中	児童福祉施設等への感染症対策改修費補助等	子ども青少年局	非接触型の蛇口の設置など感染症対策に係る改修の実施経費に対する補助等を行う。	840,560
	就学援助所得基準額の変更	教育委員会事務局	経済的理由により就学が困難であると認められる場合に支給する就学援助の所得基準額を当面の間引き上げる。	146,732
	民間保育所等の整備補助	子ども青少年局	令和5年4月の待機児童ゼロを目指し、引き続き必要な地域での対策を実施する。	2,253,743
	中学校（守山区）新設の設計及び用地取得	教育委員会事務局	志段味中学校は過大規模校となることが見込まれるため、分離新設校建設に係る設計及び用地取得を実施する。	866,755

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
名古屋 市	民間活力による志段味地区の住宅等の整備	住宅都市局	民間事業者の公募を行い、「環境」「子育て」「コミュニティ」のコンセプトを踏まえた住宅等の整備を進める。	1,596,066
京 都 市	戦略的企業誘致の推進	産業観光局	本市への進出に興味を持ってもらうため、魅力発信ツールの作成・発信（ウェブサイトでの発信やパンフレットの作成・送付など）や、企業向け機関誌等への情報掲載などを通じて、本市のビジネス環境の特性や強みをターゲットとなる多くの企業へ積極的に発信する。さらに、本市への進出に興味を持つ企業に対し、本市のビジネス環境の魅力をテーマにしたオンラインでの連続講座の開催や、ビジネス環境の体験及び企業・施設への現地見学のコーディネートなど、より具体的に京都の魅力を感じてもらえるアプローチを通じて、企業の進出を促進する。 また、市外企業誘致の更なる強化のため、「市内初進出支援制度」及び「お試し立地支援制度」を創設し、「企業立地促進制度補助金」を拡充する。	569,945 債務負担行為設定含む
	中小企業等のデジタル化・DXの推進	産業観光局	中小企業デジタル化推進事業として、専門家の派遣やシステム導入費等の補助、導入事例の発信を行う。また、地域企業DX人材育成推進・普及啓発事業として、DX人材育成事業やマッチング等の実施、相談窓口の設置、導入事例の発信を行う。	222,000
	若者・子育て世帯の移住・定住促進事業	都市計画局	若者・子育て世帯の定住のため、民間事業者と連携した既存住宅の利活用・更新を促進する取組として、路地等に面する既存住宅の改修、建替え及び流通促進事業、住情報発信の強化などに向けた取組として、多様なニーズに応える住情報発信の強化を行う。なお、多様なニーズに応える住情報発信の強化としては、既存住宅の利活用等に関する事業者の選定支援制度の構築、移住・定住につながる多様なすまいと地域の魅力情報の発信及び企業や大学等と連携した市内定住促進を行う。	21,900
	脱炭素ライフスタイル推進事業	環境政策局	「2050年CO2排出量正味ゼロ」の達成に向けては、市民がライフスタイルの転換に取り組みやすい仕掛けの創出が必要である。本事業では、2050年脱炭素ライフスタイルのビジョン等について、多様な方法や媒体を用いて発信するとともに、市民のライフスタイルを脱炭素なものに転換していくプロジェクトの創出及び実証の支援等を行う。	23,600
	京都アート・エコシステム推進事業	文化市民局	アートの社会的・経済的な価値を高めることにより、アーティストの活動基盤の充実につながり、創作活動がさらに活発になるという、アートを取り巻く生態系「京都アート・エコシステム」の形成につなげるため、「Arts Aid KYOTO～京都市 連携・協働型文化芸術支援制度～」の推進、文化と経済の融合（アート×ビジネス）推進事業、アート市場活性化事業等を複合的に組み合わせて有機的に連動・連携させながら実施する。	120,000

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
大阪市	学力向上支援チーム事業	教育委員会事務局	これまでの「学力向上推進事業」「学校力UP支援事業」による成果を踏まえ、「教員の授業力向上」「子ども一人一人の課題に応じた指導の充実」に効果のある取組みとなるよう、人材を有効活用し、一元的に支援できる仕組みに再構築する。 ・学力に課題の見られる全ての児童生徒に支援が行き届くよう、データ等の根拠に基づき支援し、「誰一人取り残さない学力の向上」を実現 ・全小中学校等の教員の授業力向上を図るとともに、学力に課題の見られる全ての児童生徒へのきめ細やかで継続した指導・支援のため、ブロック担当指導主事やスクールアドバイザー（指導技術に長けた元校長等44人）などから構成される「支援チーム」を設置 ・スクールアドバイザーが小中学校等全409校を定期的に訪問（月2回程度）し、データ等の分析に基づいた実践的指導助言を行うことにより、教員の授業力向上を支援 ・特に、学力に課題の見られる児童生徒の多い学校90校に対しては、校長と学びチーフコラボレーター（8人）が協働して計画した学力向上への取組みに基づき、学びコラボレーター（75人）による個々の課題に応じた助言など児童生徒への支援や、学びサポーターによる放課後学習等の個別支援を重点的に実施 ・児童生徒一人一人の学習理解度や学習状況等を把握・分析し、それぞれの課題に応じた効果的な指導方法や必要な支援策の企画立案に向けシンクタンク機能を充実	554,000
	教育活動支援事業	北区役所	・中学校部活動に対し、プロスポーツ選手など各分野の専門家を派遣し、学校環境の側面支援の実施 ・小・中学生を対象にクラシック、ミュージカル、能楽や上方落語等の芸術鑑賞会を通じた本物に触れる機会の提供や、本格的な会場で舞台照明や音響を体験できる音楽・eスポーツ・ダンスイベントの開催により、自分の夢や目標を見つけ出し、未来につなげる人材育成の促進	46,000
	大阪城天守閣を中心とした集客促進事業（90周年記念事業）	経済戦略局	大阪城天守閣の復興90周年を締めくくるイベントを実施し、官民連携で集客を促進する。 ・特別史跡である大阪城公園の特性を活かした催事のほか、音楽ライブや、物販・飲食ブースの出店等による、大阪ならではの集客イベントを開催 ・大阪城天守閣と縁のある城郭と連携したキャンペーンを実施	263,000
	地中熱等導入促進事業	環境局	省エネルギーやCO2削減、ヒートアイランド現象の緩和にもつながる地下水を利用した冷暖房技術である帯水層蓄熱冷暖房の導入促進をめざしている。都市域のビル空調での利用を想定し、大容量化が可能となるよう、1対の井戸で上下2つの複数帯水層を利用できる実証設備を令和2年度に舞洲地区の市有施設に構築し、令和3年度に安定稼働に向けた検討を行った。今年度は環境省に対する法令等の規制緩和の提案を行うとともに、運転事例の発信や周辺地盤環境への影響等を調査する予定である。	5,706
堺市	SNSやAIを活用したシングルマザー等就業支援事業	子ども青少年局	シングルマザー等が、時間や場所の制約なくSNSを活用して、就業相談から適性診断、求人マッチング、定着支援までを一貫して受けられる仕組みを構築する。	19,615
	環境戦略推進事業	環境局	・「堺環境戦略」に掲げる将来ビジョンの達成に向けて、ナッジ等行動科学に基づく環境配慮型行動の促進や海外等他都市との連携強化等、分野横断的な取組を推進。 ・市民のライフスタイルの脱炭素化を推進するため、都市OSを活用したナッジの取組により、CO2排出量やごみ排出量の削減に繋がる市民の環境行動変容を促進。	19,133

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
堺市	都市OS活用検討事業	市長公室	スマートシティの基盤として、多様なデータの連携・蓄積・活用による住民サービスの提供や、共通ID基盤によるサービス高度化などに必要な都市OSについて、広域都市OSの整備を進める大阪府と連携し、活用の検討や実証を推進する。	20,660
神戸市	神戸市看護大学の運営・地域への貢献	健康局	保健・医療・福祉の教育研究拠点として、看護人材の育成や、質の高い教育研究活動に取り組むとともに、産学官の連携による地域貢献活動を展開する。受験者数の増加および市内就職率の向上に向けた取り組みとして、令和5年度入学者より入学金を減額するとともに、令和4年度卒業生より市内医療機関等に就職した場合に奨励金を支給する制度を創設する。	1,010,768
	介護人材確保プロジェクト「コウベdeカイゴ」の推進	福祉局	「コウベdeカイゴ」と題し、介護職の魅力に加え、介護人材にかかる各種支援金等の公的施策や、資格・キャリアパスに関する情報を広く発信するとともに、様々な介護人材確保プロジェクトに継続的に取り組んでいる。令和4年度は、介護職員初任者研修にかかる受講費補助等を新たに実施する。	1,071,653
	高校生等通学定期券補助制度	こども家庭局	高校生等の通学定期券購入の費用負担が特に高額である場合に、その負担を軽減し、子どもの進路選択の幅を広げることを目的に、所得制限を行うことなく、また、対象となる公共交通機関を限定せずに、補助金を交付する制度を創設する。	80,000
	脱炭素社会をめざしたエネルギー政策の推進	環境局	水素スマートシティ神戸構想を推進するため、地元企業等が実施する先駆的な実証事業への支援を行うとともに、水素ステーションの整備や燃料電池バスの導入を推進するなど、水素の利活用拡大に取り組む。また、再生可能エネルギーの導入に向けて取り組んでいくとともに、新たなCO2吸収源であるブルーカーボンの取り組みを推進する。	97,570
	企業版アーバンイノベーション神戸の創設	経済観光局	革新的な事業開発や新たな課題に取り組む市内中堅・大企業と、その解決に必要な技術等を持つ中小企業とのマッチングプログラムを実施する。企業同士を「顔の見える関係」につなげるコミュニティを運営することで、新たなビジネスが自発的に生まれる環境を創出する。	35,000
岡山市	岡山芸術創造劇場ハレノワの整備	市民生活局	劇場開館準備業務（開館プレ事業、開館記念事業など）の実施、舞台備品の整備等。 令和5年9月：開館予定	13,628,000
	岡山城の魅力アップ	産業観光局 教育委員会事務局	岡山城天守閣等大規模改修工事、リニューアルオープンに向けたイベント実施、史跡岡山城跡保存整備事業等。	1,103,000
	医療的ケア児等の受入体制の整備	岡山っ子育成局	医療的ケア児受入に関するガイドラインの作成、公立園における医療的ケア実施体制の確保、医療的ケア児保育支援事業補助金等。	20,173
	地球温暖化対策事業	環境局	岡山市域における脱炭素先行地域調査、プラスチック資源の分別回収、ゼロカーボン研究会の開催、スマートエネルギー導入促進事業補助、電力の自己託送事業等。	527,586

自治体名	施策・事業名	所管部局	概要	予算 (千円)
広島市	中学校における選択制のデリバリー給食の解消	教育委員会	全ての中学生に栄養バランスのとれた、よりおいしい給食を提供するため、デリバリー給食の解消に向けた取組を行う。	123,510
	戸籍・住民票事務センターの設置	企画総務局	戸籍・住民票に係る事務のうち、窓口現場で行う必要のないものを集約し、それらの事務を一括処理する戸籍・住民票事務センターを設置する。	12,075
	平和文化普及促進事業	市民局	市民生活に平和文化が根付くよう、「平和文化の振興」に関する冊子の作成やワークショップなどを行う。	4,898
	商店街活性化事業費補助（地域連携型補助）	経済観光局	商店街及び地域団体で構成された協議会等に対し、地域のにぎわい創出等に資する事業に要する経費を補助する。	3,000
	学校を花で飾る取組	都市整備局	令和2年3月から11月に開催された全国都市緑化ひろしまフェアのレガシーを継承し、花を愛でる市民意識を醸成するため、小学校等に対し、プランターや切り花等の資材提供や花壇づくりに係る講師の派遣を行う。	2,390
北九州市	SDGsリーディング企業創出事業	企画調整局	SDGsを原動力とした地域経済の活性化を図るため、優れたSDGs経営を実践する企業を対象とした本市独自の認証制度を構築するとともに、社会課題の解決に向けた企業の先進的な取組への財政的支援を実施する。	101,600
	自殺対策事業（拡充）	保健福祉局	インターネット検索エンジン等の検索連動型広告機能を用い、自殺や生活苦について検索した人に対して相談窓口に関する情報を画面表示し、効果的に適切な相談窓口につなぐことで自殺予防を図る。	6,000
	ひきこもり地域支援センター事業（拡充）	保健福祉局	北九州市ひきこもり地域支援センターにおいて、ひきこもりの問題を抱えた当事者や家族に対して、相談支援、居場所づくり、情報発信、関係機関の連携等の支援を総合的に行うとともに、8050問題に対応するため、人員体制を強化する。	1,700
	成年後見制度利用支援事業（拡充）	保健福祉局	生活困窮状態にある高齢者や障害者の権利を保障する観点から、成年後見制度の利用を促進するため、後見開始の審判請求費用及び後見人等報酬に対する助成制度の対象を「市長申立て案件」から「本人・親族申立てを含む申立て案件」へ拡大。	17,700
	脱炭素社会の実現に向けた”再エネ100%北九州モデル”推進事業	環境局	国が実施する「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」を活用して、第三者所有方式（PV、EV、蓄電池、エアコン等）による再エネ促進を図るとともに、施設更新・改修時のZEB化を検討し、脱炭素社会の実現に貢献。	1,052,000
	グリーンエネルギーポートひびき事業	港湾空港局	響灘地区の充実した港湾インフラと広大な産業用地を活用し、風力発電関連産業の総合拠点の形成などを図る「グリーンエネルギーポートひびき」事業を推進する。	1,758,900
熊本市	新たな日常に向けたデジタル市役所推進経費	総務局	行政手続のオンライン化や内部事務のデジタル化に向けた業務プロセスの最適化に取り組む。	41,300
	飲食店食べ歩き1億円キャッシュバック事業	経済観光局	外食需要の増加促進を目的としたキャッシュバックキャンペーンを実施。	133,000
	食の販路拡大事業	農水局	海外輸出に対するワンストップ相談窓口の開設、輸出促進プラン作成に向けた海外市場調査を実施。また、民間企業と連携した商談会等の販路開拓の機会を拡充。	40,900
	バス交通運行効率化関係経費	都市建設局	バスを活用し、街の回遊性向上・地域公共交通を維持するとともに、利用者の利便性向上を図る。	45,000

議会調査レポート 第 31 号

他都市の特色ある施設、施策・事業

令和 4 年 11 月 発行

福岡市議会事務局調査法制課

福岡市中央区天神一丁目 8 番 1 号

T E L 092-711-4749

F A X 092-733-5869

市議会ホームページ

<https://gikai.city.fukuoka.lg.jp/>